

## 打合せ議事録(推進委員会-第1回)

プロジェクト名	整理番号
滋賀県豊郷町 豊郷町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン・総合戦略」	No. 1
出席者	日時
豊郷町まちひとしごと創生推進委員 13名 (17名中。2名途中参加) 伊藤町長、村西副町長 村田課長、馬場課長補佐、川並 ぎょうせい：坂本、長澤	平成27年8月4日(火) 19:00～21:00
	協議場所
	豊郷町役場 別館3F会議室

### 協議内容

#### ●第1回推進委員会

##### <配布資料>

①委員名簿/②委員会設置要綱/③人口ビジョン・総合戦略概要資料(国資料)/④人口ビジョン・総合戦略素案/⑤人口ビジョン概要/⑥策定スケジュール/⑦アンケート中間報告/(⑧第4次総合計画/⑨総合計画後期目標)

#### ●町長挨拶

平成27年度に総合戦略を策定する。その検討のためこの委員会を設置。本日も県内19市町村長の首長会議があり、地方創生における県と市町村の連携について等議題にのぼったところ。町は医療費無料化18歳までなど他地域に先んじた施策も行っている。よりよい戦略策定のために委員の皆さまのご協力をお願いしたい。

#### ●委員自己紹介と委員長、副委員長選任

各委員自己紹介。委員長増田氏、副委員長岡村氏を選任

#### ●以下、増田委員長の進行にて討議

・議題1「長期ビジョン」「総合戦略」概要について。資料3(国パンフレット)に沿って事務局より説明

質疑：特になし

・議題2 豊郷町人口ビジョンについて

・議題3 アンケート中間報告について

事務局より概要説明。資料に沿ってポイント解説

質疑：

- ・内容が盛りだくさんで、限られた時間の説明では把握が大変。
- ・豊郷には企業がない。その中、若い世代が出ていくのを足止めすることが重要。そのための方策が大事と思う。町内に仕事がなくとも、通える範囲に仕事があれば、町から出ていくことも抑えられるのではないか。町では18歳までの医療費無料なども行っているのでは住む場所としてよいはず。
- ・雇用の面では、豊郷病院では若い世代も多く雇用している。しかし、保育所は直接経営から外部委託に切り替えた。人件費の負担が大きい。慢性的に人手不足でもある。
- ・高齢者の転入があるとのことだが、やはり働く世代、若い世代を転入させる必要があるのでは？
- ・町の住宅は低価格で住めるものが多い。質の高い住宅の整備で裕福な層を呼び込めるかもしれないが、町の財政に限りもあり、そういった整備費用は交付金で国が手当をとという話も首長間ではある。
- ・子育て世代の人の意見は？（委員長）
- ・医療費補助はごく普通にとらえていたが、彦根の人からは「豊郷は医療費無料でいいよね」とよく言われる。医療が無料というのは大きな魅力。
- ・高齢者については？（委員長）
- ・子育てを手伝う人がいないというアンケート結果。世帯人員が少ないというデータ。昔は祖父母がいっしょに暮らし、子どもを見ていたが、今はそれがいない。老人会では3世代同居などを薦めている。子育てを手伝うということが老人会でもできないかと思っている。
- ・家族の形が変わってきている中、子育てをどうするかというテーマと思う。（委員長）
- ・年とっても住みよい町にしたい。商業、観光など町の魅力をPRして、まずは町を見ていただくことが大事ではないか。小さい町なので観光もまだ小さいが、商業も含め、町の魅力を発信していくことが大事。（副委員長）
- ・世帯については、仕事を持っている人が子どもをどう見ていくかが大きな課題。3世代同居を薦めるという話もあったが、学童保育は重要だろう。子どもが3人以上いるという家は大体が3世代同居のように思える。
- ・そのあたりを具体的戦略にどう入れるかが次回以降の討議になるだろう。（委員長）
- ・自分たちの世代（S30年代生）は3世代同居は普通だった。嫁姑問題もいろいろあったが。今では、自分でも子どもに対して「自立できるなら出てっいいよ」と言ってしまう。
- ・しごとについては？（委員長）
- ・町には大学がない。県立大も滋賀大も彦根。大学進学で町外へ出たらそのまま町外で就職してしまう。そうすると戻らない。やはり企業誘致が必要かと。
- ・仕事については広域（自立圏）からの見方も必要と思う。企業誘致も町独自だけでなく自立圏での議論が必要だろう。（委員長）
- ・雇用を確保する。滋賀に縁のある企業は本社機能持ってきてもらう。そういった動

きは県（県知事）がもっと頑張ってくれなければ、と首長会議でも出ている。企業誘致は県が主導、町村は県と協調して町村独自のものを。

- ・出生率 2.07 というのは現実とあまりにかい離していないか。目標としてどうなのか？
- ・人口減少の抑制の一つの方策の方向性ということでその数字があるだけで、出生率だけでなくあらゆる面を考えていくのが戦略。国の例示の数値 2.07 というのをこの町でも目標とする必要はないと考える。
- ・湖東エリア全体でゆるやかに人口が下がっているとしたら、豊郷だけ右肩上がりに行うことが目標というのも少し疑問かと。（委員長）
- ・健康な状態で長生きすることが必要と思う。
- ・それを戦略とすることもありだろうと思う。（委員長）
- ・雇用の話に戻るが。有効求人倍率は彦根で 1.22、県が 1.06、全国が 1.09。豊郷町は町内就職場所でも有効求人倍率を出すと 1.05 になる。確かに町内は企業が少ないが、病院もある。職種が問題で、全国的に人手が足りないのは介護士、保育士、看護師、あと建設。看護は充足している。介護は足りない。保育士は豊郷病院も直営から委託に変えたということだが、滋賀県は保育士の求人は多いが保育士自体が足りない。企業誘致をすれば人は増えるだろうが、そういった人手不足の問題もあると思う。
- ・他に質問などは？（委員長）→特になし

### ●スケジュールについて

- ・今後のスケジュール予定を資料に沿って事務局より説明
- ・質問 特になし
- ・会議開催はその都度日程調整をお願いしたい（委員長）

以上

## 打合せ議事録(推進委員会-第2回)

プロジェクト名	整理番号
滋賀県豊郷町 豊郷町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン・総合戦略」	No. 2
出席者	日 時
豊郷町まちひとしごと創生推進委員 13 名 (3名欠席) 伊藤町長、村西副町長、横井教育長 村田課長、馬場課長補佐、川並 ぎょうせい：坂本、長澤	平成 27 年 11 月 5 日 (木) 19:40～21:45
	協議場所
	豊郷町役場 別館 3F 会議室

(以下、長=委員長 委=推進委員 事=事務局)

協 議 内 容
<p>●第2回推進委員会            &lt;配布資料&gt;            委員名簿。席次/【追加資料1】2015年国勢調査について/【追加資料2】人口推計ケース5改定案/総合戦略施策(案)一覧            ・人口ビジョン(案)/総合戦略(素案)は事前配布</p> <p>●開会・町長挨拶            本日は、人口ビジョンをもとに職員の考えた施策の案をご検討いただききたい。よりよい戦略策定のために委員の皆さまのご協力をお願いしたい。</p> <p>●以下、委員長の進行にて討議</p> <p>●議題1：人口ビジョン(案)について            事：前回討議いただいた人口ビジョンに、今回人口推計ケース5の独自推計案が記載された。事前配布したケース5の2015年推計人口7,630人に対し、2015年国勢調査の状況から町で推定した約7400人という、より実態に近いと思われる推計に改定したいと考える。            事：追加資料1、2に沿ってケース5改定案を説明(質疑)            長：推計ケース1(社人研推計)は、言わばこのまま何もしないでいた場合。ケース5は施策によってこうなるだろうという推計。ケース5は「目標」というよりむしろ展望、施策効果の目安といったものと思う。本来、施策が先にあるもの。45年先の人口の予測の数字ばかり云々するよりも、施策の議論こそが重要だろう。</p>

●議題2 総合戦略（素案）について

事：資料に沿って説明。p10～方向性。p13～具体的な施策。施策については別途の施策一覧表に沿って説明。

（質疑） ※基1＝基本目標1、以下同

長：行政の事業に直結するものしか掲載してはいけないものなのか？ 例えば農業でも6次化、基盤整備、耕作放棄地など様々な課題がある。一回、委員のみなさんに項目だけでも気づいたもの、アイデアなど追加してもらってはどうか？

事：ご意見、提言いただく方法など考えて実施させていただく。

（以下、施策案へのご意見）

委：（基1、特産物振興事業）産物を作ってくれる「人」が大事。担い手、農業を行う人に対する支援はできないか？ 若い人や新規就農者への助成など。

→長：人の育成に着目するという事だろう

委：（基2）定住促進と転入促進は別の問題なので、項目だてとして分けて整理した方がよい。

長：（基3）子どもを産める環境づくりが大事だろう。

委：（基3）子育てについて、医療費の補助などやっていることをPRするのは大事。母親同士の口コミパワーも効力は大きい。

→長：町外への情報発信も事業化できるとよいが。

事：（基2、3世代同居促進事業）ここは事業内容の表現をもう一度見直したい。

委：（基2）転入促進については周辺の地域でもみな取り上げている施策。大都会からの移住というようにターゲットを絞った方が効果が出やすいのでは？

→長：周辺地域との人の取り合いに陥らないようターゲットを絞る、同時に転出抑制も必要だろう。

委：移住して来る人に、町がなにを提供するのか。例えば定年後に町に戻ってくる人には何を用意するのか、と、ターゲットごとに施策を考える必要がある。

委：地方創生の議論の始まりは人口の都会への一極集中。職安としてはU、I、Jターンに関して協力したいが、企業がない、農地がないということではなかなかうまくいかない。これらは町単独での対応は大変で湖東地域全体で企業誘致など考えていけばよいと思う。

→長：今回、市町村ごとに計画ということになるが、そもそも湖東定住圏のことを見落して考えるのも問題であろう。

委：町外に住んでいる者から見ると、豊郷町はうらやましい環境。都会に近く、災害もない。その原風景である中山道や田園は守っていくべきと思う。人口ビジョンは45年先の推計をしているのに総合戦略は即効性重視の施策が並んでいる印象。長期にわたる理念を持ってもらいたいと思う。

→長：その通りと思う。総合計画などには長期の将来像も述べられているので、それらとの整合性も図っていく必要があるだろう。

委：（基2、3世代同居促進事業）お年寄りが孫を育てるというのは生きがいにつながり、認知症対策の面でも良いように思う。

委：（基 1、江州音頭普及啓発事業）江州音頭発祥の地が豊郷だとは知らなかった。もっと PR すべきだと思う。このような、勢いのるの活動は町おこしに有効だと思う。

委：（基 3、学力補充事業）単に学校の勉強を教えるだけでなく、農業とか、建築とか、子どもの興味別に展開してはどうか？ 小中学生の興味分野が見つけれられるような塾の開講や体験事業など。

委：（基 3、学力補充事業）子育て家庭はとにかく経済的問題と、子どもの預け先に苦労している。中学生など放課後の居場所として塾に行かせるということも。学力補充事業というのはこういう中学生の救いになるかもしれない。

委：（基 3、子育て紙おむつ支給事業）これはどのような事業か？（→事：紙おむつの現物支給と考えている）やるのであればどんどん PR してほしい。

委：豊郷町は何につけても PR がもっと必要だと思う。豊郷はここにある、ということから。転入には、まず知ってもらうことが大事。ただ、地域の行事がうっとうしくて出ていくという人もいるように思う。これも対策しなくてはいけないかもしれない。

→長：地域の行事は大事だが、それがプレッシャーにもなるという問題。これはどこかで折り合いをつけるしかない。

委：働き手の確保という面では、病児保育があれば、働く人は住みやすい。

→事：湖東定住自立圏で 1 医院行ってはいるのだが。

●討議 以上 以下進行は事務局

事：次回は今回のご意見などもまとめて再度討議いただく予定

事：委員の皆さんに事前に多くの意見をいただくための依頼文書を事務局からお出しする。

長：KPI はあまり細かいとそのチェックばかりやり続けることになる。もう少しまくまとめる、切り分ける、シンプルにするなど工夫を。

●副町長：閉会挨拶

以上

## 打合せ議事録(推進委員会-第3回)

プロジェクト名	整理番号
滋賀県豊郷町 豊郷町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン・総合戦略」	No. 3
【委託者】出席者	打合せ日時
豊郷町まちひとしごと創生推進委員 13 名 (3名欠席) 伊藤町長、村西副町長、横井教育長 村田課長、馬場課長補佐、川並 ぎょうせい：長澤	平成 27 年 12 月 15 日(火) 19:05～20:40
	協議場所
	豊郷町役場 別館 3F 会議室

(以下、長＝委員長 委＝推進委員 事＝事務局)

協議内容
<p>●第3回推進委員会</p> <p>&lt;配布資料&gt;委員名簿、席次、次第/総合戦略施策(案)</p> <p>●開会・町長挨拶</p> <p>    前回、人口ビジョン案をご検討いただいた。今回は、前回会議を受けてまとめなおした戦略案、特に KPI などについてご検討いただききたい。よりよい戦略策定のために委員の皆さまのご協力をお願いしたい。</p> <p>●以下、委員長の進行 議題1：総合戦略事業と KPI について</p> <p>●事務局より配布資料に沿って基本目標より説明。</p> <p>●討議</p> <p>長：KPI というのは「重要業績評価指標」、物事を進めるうえで重要な指標ということ。今回はこの妥当性を討議していきましょう。</p> <p>●基本目標1について</p> <p>委：11/20頃委員から意見出したはず。ここに載っていないのは却下ということ？</p> <p>長：委員からの意見がどのように扱われているかもう少し説明を。</p> <p>委：農業の互助制度という意見を出した。基金を積み立てて、困った時に助けあうという支援の案だった。</p> <p>長：趣旨は、今ない互助制度を作るということ。それをやるなら町の支援がなければ、ということでしょう。必要とは思いますが。</p> <p>長：今回の計画はあまり具体的には書き込めないのだと思うが、その中でもある程</p>

度は触れていくのがよいと思う。

委：米、麦、大豆はいれないのか？ かぼちゃだけか？ 野菜全体の出荷額は何を含んでいるのか？

事：白菜、トマトなど野菜全部を対象としている。

長：米についてはどこかに入れるのか？

委：地域ブランド確立など、また米は大事なので触れてもらいたい。

長：総合計画で米含み農業生産額で17年実績5.6億円とある。かぼちゃの一点突破主義の数値なのかと思うが、もう少し幅広い対象の目標にしてはとのご意見と思う。

長：キーワードとして（農産品の）「ブランド化」は入ってもいいと思う。

長：人の数として考えるのであれば、「農業従事者」として、雇われている人を含めて人数はとれるはずなのでそれにするのも手かと。

#### ●基本目標2について

長：これは各KPIいかがでしょうか？ 社会減、増の平均というのが実績表の平均と異なるが？

事：KPIの数値は人口ビジョンの今後の見通しの5年間の平均値であり、資料中に示していますのは、住民基本台帳の過去実績の数字である。

長：2-1は転出を抑え、2-2は転入を増やすということですね。委員提案とあるのはどなたかの提案でしょうか。その方は？

委：私です。企業誘致も難しいし特産物もなかなかないので、比較的安易とは思いますが空き家活用（低料金貸出の優遇措置）や助成金で転入増を図るのはどうかと思った。実際、他市町でやっていること。

#### ●基本目標3について

長：これは各KPIいかがでしょうか？ 今の子供の数は？

事：h27年3月末で1420人

長：それをあまり減らさないということですね？ 出生数など、統計との整合性も見て出しているという感じ。これはこれでよろしいかも。

長：最後の「読書量」というKPIが気になるが、これは調査がある？

事：町の調べでわかる。

長：町として読書に力を入れているということであればふさわしいと思う。

#### ●基本目標4について

長：これは各KPIいかがでしょうか？ 江州音頭の保存会って平均年齢いくつくらい？

事：平均年齢まではちょっと今はわからない。

事：保存会は踊る人と子供といるが、正直、全体にご高齢である。会員（保存会）の世代交代が必要と思う。

長：町史は具体化しているのか？

事：村史までの記録しか今ない。体験した方の掘り起こしとか聞き取りなど進めようと、始めてはいる。

長：事業としては新規だが準備は進展があるということですね？

長：防災士の資格取得者4名というのはささやかに見えるが、これは大変なこと？

委：実際、自警団の状況など自治会ごとで勢いが違う。できるところからとしてもらいたい。

長：他に何かいい指標ありませんか？ 防災訓練への参加者数などでは？

長：KPI は複数でもいいのであれば、いくつか並列することとして事務局で早急に考えてください。

#### ●全体に

長：全体どこでも KPI 関係ご意見あれば。

委：農家に補助金交付とあるが、農地の分析などして面積など交付の基準を決めなくてよいのか？ 例えば1年に2回収穫したところに、など…

長：農地の高度利用といったような？

委：そういった具体的なものに対して補助金を出して行ってほしい。

委：農業は他の産業に比べて補助金などで優遇されている。具体的に補助金対象など決めて進めないといけない。

長：起業といったチャレンジを支援するということですね。策定期限が決まっていて、その後も具体的な実施検討を進めるということなので、現段階で直せるものは直していただき、いいものにしながら、具体的な検討は今後ということでしょうか。

長：産業振興のところは観光などもからむ。「特産物」だけでなくもう少し視野広げた記載も必要かと。

委：江州音頭は、人数はいるが年齢が問題。何歳の人がどのくらいか。若い子でも興味を持っている子はいらる。おそらく踊り手が高齢なのだと思う。年齢構成など明らかにして、現在何歳が何人だがこれをこうするという目標にしてほしい。

長：表現は工夫してください。世代交代を無理にとは言わないが、若い人を増やしていくといった形で。

委：KPI の数値はできるだけ具体的に示してほしい。

委：今日、彦根で近江インバウンド推進の会があり WIFI の充実や QR コードを使った観光情報提供など彦根と 4 町共同の事業説明があった。

事：WIFI については、小学校、伊藤記念館などに設置予定で進めている。

委：地区で 3 か月に 1 回行っている、地域見回りについても触れてほしい。

長：今日時点を出ている KPI については大筋、合意できたということによいか？

●異議なし 討議終了

●事務局より今後のスケジュール

事：今回の意見を踏まえてもう一度資料配布して意見をうかがう。1 月下旬目途でパブコメ。その後もう一度委員会で確認いただき、3 月に議会。

長：今日の内容をまとめた資料を早急に作成、それを委員に確認（送付でも）それをまた反映したらそれで委員に最終確認、その後パブコメという手順でお願いしたい。

●副町長：閉会挨拶

以上

## 打合せ議事録(推進委員会-第4回)

プロジェクト名	整理番号
滋賀県豊郷町 豊郷町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン・総合戦略」	No. 4
出席者	打合せ日時
豊郷町まち・ひと・しごと創生推進委員 11 名 伊藤町長、横井教育長 村田課長、馬場課長補佐、川並 ぎょうせい：長澤	平成 28 年 2 月 18 日 (木) 19:00～19:35
	協議場所
	豊郷町役場 別館 3F 会議室

(以下、長＝委員長 委＝推進委員 事＝事務局)

協 議 内 容
<p>●第 4 回推進委員会</p> <p>&lt;配布資料&gt;次第、人口ビジョン(案)、総合戦略施策(案)、概要版</p> <p>●開会・町長挨拶</p> <p>これまで、子育て支援、福祉などに重点を置いた計画も策定してきた。今回はまた地方創生の趣旨にのっとった計画が、皆さまのご協力のもと、できたと思う。</p> <p>本日は最終的に本計画のご承認を賜りたい。</p> <p>&lt;以下、委員長の進行&gt;</p> <p>第 4 回の委員会。本日もご意見あればよろしくお願ひしたい。町長挨拶のとおり、今回会議では最終的なとりまとめと承認となる。</p> <p>では議題 1 から事務局お願いします。</p> <p>&lt;以下、事務局より説明&gt;</p> <p>議題 1：これまでの経過とパブリックコメントの結果及び概要説明</p> <p>●これまでの経過。</p> <p>平成 27 年 3 月 12 日 第1回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進会議(庁内会議)</p> <p>平成 27 年 6 月 策定にあたり、基礎資料とするためにアンケートを実施。町民 2,500 人、事業所 100 社を対象とし、844 人、45 社から回答。</p> <p>平成 27 年 8 月 4 日 第1回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進委員会(有識者会議)</p>

平成 27 年 9 月 18 日 第2回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進会議(庁内会議)

平成 27 年 11 月 5 日 第2回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進委員会(有識者会議)

平成 27 年 12 月 7 日 第3回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進会議(庁内会議)

平成 27 年 12 月 15 日 第 3 回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進委員会(有識者会議)

平成 28 年 2 月 1 日から 2 月 10 日 人口ビジョン・総合戦略 パブリックコメント

平成 28 年 2 月 18 日 第 4 回 豊郷町まち・ひと・しごと創生推進委員会(有識者会議)

今後、2 月 23 日に庁内会議で最終決定とし、3 月議会で承認いただくという予定。

#### ●計画内容の概要説明

配布資料「概要版」に沿って内容説明→今後、PDCA サイクルで検証見直しを行っていく。

#### ●パブリックコメントについて

2 月 1 日～2 月 1 0 日までパブリックコメントを実施。残念ながらご意見の提出はなかった。

#### ●質疑

委員長：ここままで質問は？

議題 2 は承認の決議。今の説明が内容説明ということになるが、内容面でも質問があれば。

委員長：これからの進め方、PDCA とあるが、どのような進め方をしていくのか？

事：掲載された事業はすでにやっているものと具体化されていないものがある。具体化されていないものは次年度庁内で具体的に検討し、進めていく。

委員長：この委員会はどのような扱いになる？ 継続？ 一旦解散？

事：委員の皆さまの任期は 3 年で、今後も継続となる。

<ほか質問なし>

委員長：文章表現や誤字などは、事務局に再確認してもらおうということによろしいか？ 質問なしであれば議題 1 は終了とします。

●議題２：豊郷町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（案）の承認について

全員挙手にて承認をいただいた。

委員長：今後、議会で審議、HPで公表という進行ですね。

以上で本日の議題は終了となりますので、議長の職を退かせていただきます。

●終了 町長挨拶

国の方針により３月末までに策定ということで時間的に短い中、決めていただいた。現在、国の加速化交付金にも申請をしている。それが決まったら、それも含め３月議会で承認をいただき、戦略に沿った形で実行していきたい。

PDCA サイクルをまわして、目に見える形で事業を進めていきたい。総合戦略は町が生き延び、住んでよかった町とさせていただくための大事なものなので、今後も皆さまのご協力ご指導よろしく申し上げます。今後も委員会を開催することになるのでよろしく申し上げます。ありがとうございました。

19：35 終了

以上